日本動物細胞工学会 2007 年度大会 (第 20 回大会、JAACT2007)

日 時: 平成 19 年 7 月 3 日(火)~4 日(水)

場 所:高崎シティギャラリー

実行委員会: 榎本 淳(委員長、群馬大) 佐伯俊彦(群馬大) 林 史夫(群馬大) 津村治彦(キリンファーマ) 平島 親(中外製薬) 戸塚 護(東京大) 橋本 啓(宇都宮大) 片倉喜範(九州大) プログラム:

7月3日(火)

開会の辞:(10:15~10:25)白畑實隆(九州大、JAACT前会長) シンポジウム1:(10:25~12:30)

「バイオ医薬品製造におけるプロセスと品質(1)」オーガナイザ ー:平島 親(中外製薬) 津村治彦(キリンファーマ)

S1-1 「Case study for scale-up of fermentation process」長野尚弘、田熊晋也、平島 親、和田健司(中外製薬)

S1-2「抗体製造工程における実験計画法利用の可能性を探る - 培養条件が品質に及ぼす影響 - 」石井要一、小口智史、土田大介、衛藤周平、石原 尚、津村治彦、石川リカ(キリンファーマ)

S1-3 「無血清培養 GAH 抗体の結合活性回復技術の確立」高野貴晴、 佐々木健次、高橋俊文、太田邦彦 (三菱ウェルファーマ)

S1-4 「抗体医薬品の処方設計」石川智世至、伊藤剛彦、中川馨子、 若松 馨、澤 英治(キリンファーマ、群馬大)

昼 食(12:30~14:00)

幹事会・評議員会 (12:30~14:00) 群馬音楽センター第二会議室 ミニシンポジウム: (14:00~15:00)

「群馬大学のバイオサイエンス:群馬大学工学研究科・生体調節研究所生命科学特別セミナー」オーガナイザー:佐伯俊彦(群馬大) MS-1 「細胞間シグナル伝達システム CD47-SHPS-1 系の機能」大西浩史、村田考啓、金 鋒杰、村田陽二、岡澤秀樹、的崎 尚(群馬大) MS-2 「細菌所有のナノ注射器--- 型タンパク質輸送装置---」林史夫(群馬大)